

中根 康浩 市長 様

2021年11月8日

2022年度 岡崎市予算編成と施策に対する要望書

日本共産党岡崎市議団

鈴木雅子

中根善明

地方自治発展のためのご努力に敬意を表します。

2年間にわたる新型コロナウイルス感染症の拡大は、経済的弱者の生活を直撃し、さらなる格差と貧困を拡大しています。

9月以降、新規感染者の減少が顕著になっており、経済・社会活動の再開も重要な課題となります。今後再び、感染爆発と医療崩壊を絶対に起こさないコロナ対策が求められています。

9月に行われた総裁選挙で就任した岸田首相は、政治の中身でも人事でも「安倍カラー一色」の政権です。10月末日投開票の総選挙では、野党共闘には課題を残したものの、多くの小選挙区では、肉薄する接戦となりました。

市民レベルで世界的に展開されている運動として、

- ① 2030年に向けての気候危機打開、温暖化ガス排出ゼロにむけた現実的な取り組み
- ② ジェンダー平等社会の実現
- ③ 国連で発効された核兵器禁止条約への批准
- ④ 新自由主義からの転換

が求められる時代となりました。

そうした状況の下で、真の富の分配が行われ、市民の暮らしと福祉の向上を第一の任務とする地方自治体のあり方がいっそう重要になってきます。

以上に基づき、2022年度予算要望をいたします。

☆気候危機打開 温暖化ガス排出ゼロに向けた取り組み

- ◆ 2030年までに世界の目標である温暖化ガス45%削減（2010年比）の実現に向けて、岡崎市の地球温暖化対策実行計画を見直し、現実的な施策に直ちにに取り組むこと
- ◆ コークス高騰よりごみ処理の費用を抑えるため、ごみ減量のとりくみとして改めてごみ分別の説明会を行うこと

日本共産党岡崎市議団の要望事項

- ◆第6波に備えて、医療、保健の体制を確保すること。
ワクチンに頼らないPCR検査の実施と、補償政策を行うこと
- ◆市内全域にまちバス、デマンドタクシーを走らせること
- ◆介護士等の待遇改善で特別養護老人ホームの待機者をゼロにすること
- ◆高すぎる国民健康保険料を引き下げること
- ◆高齢者の補聴器購入に補助を行うこと
- ◆高齢者へのエアコン補助をつくること
- ◆要支援の介護サービス（デイサービス、ホームヘルパー）を従来型で受けられるようにすること
- ◆保育園、育成センターの待機児を解消すること。保育士の待遇を改善すること。保育の民営化をやめること
- ◆保育園の育児休暇退園をなくすこと
- ◆南公園のグラウンド・テニスコートを存続すること
- ◆地産地消を推進すること。抜本的鳥獣害対策を進めること
- ◆米価の下落を押さえるために地元で買い取る仕組みを自治体でつくること
- ◆避難所に洋式トイレ、エアコンを設置すること
- ◆災害用の防災無線を設置すること
- ◆早期の河川改修を要望すること（伊賀川、男川、鹿乗川・砂川）
- ◆教職員の働き方改革の為にも小中学校の 30 人数学級を早急に実施すること
- ◆奨学金の対象拡大と返済補助を行うこと

- ◆学校給食費の無償化を拡大すること
- ◆給付型奨学金を創設すること
- ◆若者支援として居場所づくりを進めること
- ◆あらゆる政策にジェンダー平等の視点を貫き、まずパートナーシップ制度を導入し、中学校の制服のスラックスを認めること
- ◆18歳までの医療費無料化を通院まで実施すること

※赤字、下線の部分は新規の項目です。